

研修の様子【概要】

研修名	みんな集まれ！しまねの社会教育キックオフ講座（益田会場）																		
日時	令和7年7月4日（金）																		
場所	滝元枕瀬公民館																		
テーマ	～“集って”“楽しむ”からの動きをつくる～																		
日程	<table><tr><td colspan="2">9:00 9:30</td><td colspan="2">12:00 13:00</td><td colspan="2">15:30</td></tr><tr><td>受付</td><td>開講行事</td><td>【講義】 社会教育の概要としまねの社会教育</td><td>【実践発表等】 社会教育の 実践から学ぶ (実践発表/ふりかえり)</td><td>昼食休憩</td><td>【演習】 自分にできることを 社会教育の視点 で考えよう！</td><td>閉講行事</td></tr></table>						9:00 9:30		12:00 13:00		15:30		受付	開講行事	【講義】 社会教育の概要としまねの社会教育	【実践発表等】 社会教育の 実践から学ぶ (実践発表/ふりかえり)	昼食休憩	【演習】 自分にできることを 社会教育の視点 で考えよう！	閉講行事
9:00 9:30		12:00 13:00		15:30															
受付	開講行事	【講義】 社会教育の概要としまねの社会教育	【実践発表等】 社会教育の 実践から学ぶ (実践発表/ふりかえり)	昼食休憩	【演習】 自分にできることを 社会教育の視点 で考えよう！	閉講行事													
内容	【講義】「社会教育の概要としまねの社会教育」 益田教育事務所 社会教育スタッフ企画幹 佐々木 将光 1. 社会教育の基礎知識 2. しまねの社会教育 3. 社会教育を進める人・支える人 4. 社会教育を進めるみなさんへ 【実践発表】社会教育実践から学ぶ 「にちはらクエスト ～謎解きに挑戦～」 津和野町 日原公民館 主事 中田 瑞恵 氏 □事業のねらい ・日原の魅力を再確認する。 ・公民館単位の枠を超えて子どもや保護者のつながりをつくる。 ・5館連携で楽しく共催事業をしたい。 □工夫したこと ・会議は主事の負担を考え主事会等で行う。 ・準備等はできる人ができる時に協力できる雰囲気をつくった。 ・事業の目的や詳細はしっかり話し合った。 ・公民館×つわの学びみらい×NEWWORKSTYLEが協働してつくる謎解きゲームをつくった。 □謎解きゲームの仕掛け ・参加者同士がチームで協力して体感できるもの・ことを取り入れた。 ・参加者もスタッフも対話を大切に活動の仕組みづくりをした。 ・まちをキーワードに問題をつくった。 □成果 ・ブースに入った高校生が主体的に動く姿がみられた。 ・楽しい会話（それぞれの想い）から動きの変わっていく過程で仲間意識が育まれ、主事同士フォローし合う関係性ができた。 ・主事のスキルアップにつながった。 【演習】「自分にできることを考えよう！」 ◇住んでいる(勤務している)地域の現状(良さ・課題)を 付箋に書き、グループで紹介し合いパネルに貼る。 ◇地域が10年後どうなっているとよいかを付箋に書き、「理想の地域像」を紹介し合う。 ◇「理想の地域像」を実現するために何が必要か、何ができるかを考える。実際に取り組みそうなものを丸で囲む。 ◇他のグループが書いた内容を見る。 ◇理想の地域像に向け、「自分にできそうなことや」、「やってみたいこと」を書きグループ内で紹介し合う。 【ふりかえり】 研修をふりかえって、心に浮かんだキーワードを書く																		
受講生の感想 (アンケート一部抜粋)	・社会教育とは何だ？私の役割は何だ？と思っていましたが、家から一歩出たら社会教育が始まって人と挨拶をすることから関りが生まれるのかと感じました。 ・いい人がいい町をつくり、いい町がいい人をつくる！とても響きました。 ・しまねの社会教育について再確認ができました。答えのない社会の課題解決を進めるうえで社会教育が礎になっていけばいいと思いました。 ・社会教育の概要について理解できた。学校教育との連携が大切であると思った。（さまざまな世代の交流） ・参加者の方々からエネルギーをたくさん頂きました。これからの活動がんばります。 ・楽しんで活動することが大切だと再認識しました。今日、研修会に参加して元気ができました。																		